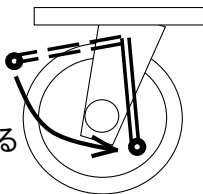


移動式エアコン FEB-DDスポット

取扱説明書

【ご使用前の準備】

1. 本製品の電源を用意する。
 - 三相200Vの電源を用意して下さい。(D種接地付)
 - 電源の一次側に過負荷・短絡保護・漏電検知ブレーカーを設置して下さい。(ELCB3P30A相当)
2. ご使用場所へ移動させたら、室内機側の架台車輪2カ所のストッパーを確実に掛けて下さい。



【ストッパーの掛け方】

ストッパーが止まる所まで押し下げる

(車輪の仕様は予告なく変更する場合がございます。)

3. 電源と本製品を接続して下さい。
 - コンセント接続の場合は、確実に接続しプラグの抜け防止措置を行って下さい。

【ご使用方法】

- ①三相200Vに本製品を接続し、アースが接続されている事を確認して下さい。

注意:電源に接続後15分以上経ってから運転を開始して下さい。

- ②室外機側に **切(送風)入** と **冷房 切 暖房** の2つのスイッチがあります。



- ③ 送風運転を行う場合(冷房や暖房を必要とせず、送風だけが必要な場合)。

冷房 切 暖房 のスイッチが **切** の状態で **切(送風)入** スwitchを **入** にして下さい。

冷房 切 暖房



切(送風)入



切(送風)入



送風運転を止めたい場合は **切(送風)入** スwitchを **切** にして下さい。

- ④ 冷房又は暖房運転を行う場合。

切(送風)入 スwitchが **切** の状態で **冷房 切 暖房** のスイッチをお好みの**冷房**又は**暖房**にして下さい。

切(送風)入



冷房 切 暖房



冷房 切 暖房



注意: **冷房⇄暖房**を切替える時は必ず **切** の位置で一旦止め、5分以上経ってから切替えて下さい。

内部部品の保護の為、スイッチを切替えても運転開始まで数分間掛る事や、冷房や暖房運転の停止後に

ファンが数分間回る事が有ります。これらは本製品の保護機能ですので故障ではありません。

冷房や暖房運転を停止しても、**切(送風)入** スwitchが **入** になっていると送風運転を続けます。

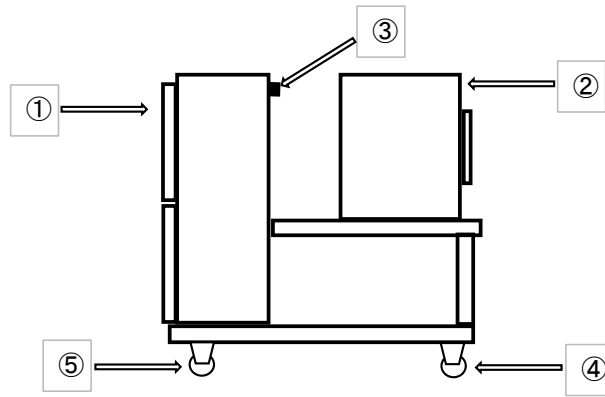
- ⑤内部部品保護の為、暖房運転時にデフロスト運転(室外機の霜取運転)を10分間程度行う場合があります。

デフロスト運転中は、室外機や室内機のファンが何度か運転停止を繰り返します。

デフロスト運転を行っている間はスイッチを切替えたり電源を切ったりしないで下さい。

気温が低い場合は暖房運転開始直後にデフロスト運転を行う場合があります。

各部の名称と働き

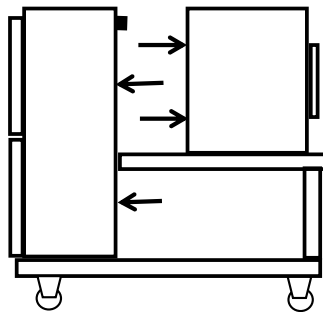


- ①室外機 冷房運転時は温熱が暖房運転時は冷熱が排熱されます。送風運転時は排熱はありません。
- ②室内機 冷房運転時は冷風が暖房運転時は温風が出ます。送風運転時は周囲温度と同じ温度の風が出ます。
- ③スイッチ 「切(送風)入」と「冷房 切 暖房」の2つのスイッチがあります。
- ④架台車輪(室内機側) ストッパー付の自在車輪です。
- ⑤架台車輪(室外機側) 固定車輪です。

日頃のお手入れ

室外機・室内機のアルミフィン(→←矢印の部分)が汚れていたら水道水で洗って下さい

注意1: 洗う前に本体にある2つのスイッチを切にし、電源から切り離して下さい。



こんな時は故障ではありません

- ・スイッチを操作しても風が出るまで数分間掛る
電源接続後数分間と冷房→暖房を切替後数分間は、内部部品保護の為運転しないことがあります。
- ・スイッチを切にしてもファンが回っている
スイッチを切にしても、内部部品保護の為数分間ファンが回る事が有ります。
- ・暖房運転時に時々止まることある
デフロスト運転を行っている間はファンが止まる場合があります。取扱説明書の⑤をご覧ください。
- ・スイッチを操作して10分以上経過しても風が出ない
電源が正しく接続されているかどうか確認して下さい、電源が正しく接続されていないと運転しません。

故障した時は販売店もしくは製造元へ連絡して下さい

製造元

株式会社フィスカ

〒440-0876

愛知県豊橋市西松山町123番地3

0120-37-8631(0532-39-8631)

お買い上げ日から1年間は無償修理保証が適用されます。

無償修理保証の規定や依頼方法については保証書をご覧ください。

安全上のご注意必ずお守りください

ご使用前に取扱説明書と、この「安全上のご注意」をよくお読みになり正しくお使いください。

△警告	死亡また重症を負うことが想定される内容です。
△注意	人的負傷、施設や本製品使用対象物に損害の発生が想定される内容です。

警告



冷媒漏洩時の使用禁止



異常時の使用禁止

冷媒漏れがある場合は機器の使用を中止し販売店もしくは製造元に連絡して下さい。

- 酸欠事故の恐れあり
- 漏洩時は機器の使用を中止し、部屋の換気を行う

異常(異音・異臭)を感じた時、機器が自動停止した時は使用を中止し販売店もしくは製造元に連絡して下さい。

- 感電・火災・故障の恐れあり



無資格者の電気工事禁止



改造・修理の禁止

電気工事は当該資格のある電気工事が行って下さい。無資格者の電気工事は法律で禁止されています。

- 感電・火災・故障の恐れあり

冷媒の変更や機器の改造や修理はしないで下さい。

- 感電・火災・故障の恐れあり



隙間に指や物を入れない



漏電遮断器とアースの確認

機器の隙間に指や物を入れないで下さい。吸込口や吹出口を塞がないで下さい。

- けが・故障の恐れあり

電源に漏電遮断器が設置されている事、アースが接続されている事を確認して下さい。

- 感電・火災の恐れあり

⚠注意



高温部にさわらない

運転中に高温になる部分、運転停止後に高温になったままの部分があります。高温部にさわらないで下さい。

- やけどの恐れあり



雷発生時の使用禁止

雷発生時は機器への電源を遮断して下さい。また、電源側での機器の操作は行わないで下さい。

- 火災・故障の恐れあり



点検・整備を行う

車輪やストッパー、本体の緩みやガタ等、定期的に点検・整備を行って下さい。

- けが・故障の恐れあり



機器を開けない

機器を開けないで下さい。内部の配線部分には触れないで下さい。

- 感電の恐れあり



不安定な場所で使用しない

強風を受ける場所、不安定な場所では使用しないで下さい。

- けが・故障の恐れあり



機器の移動に注意

移動時は電源を切り離して下さい。二人以上で移動作業を行い、安全に注意して移動して下さい。

- けが・故障の恐れあり



ドレン水に注意

冷房運転では室内機から、暖房運転では室外機からドレン水が出ます。

- 使用場所の水濡れの恐れあり



適切な場所で使用する

有害ガス・粉塵・塩害(塩害対策仕様の機器を除く)・公害等が発生する環境では使用しないで下さい。

- 故障の恐れあり

移動式エアコン FEB-DDスポット

保証書

保証期間	* お買い上げ日	年	月	日から1年間
お客様ご住所	〒			
お客様お名前				
お客様電話番号				
* 製造番号	(機器本体のラベルに記載されている製造番号をお客様ご自身でご記入願います)			
* 販売店名				
* 販売店住所	〒			
販売店電話番号				
製造・販売元 株式会社フイスカ 〒440-0876 愛知県豊橋市西松山町123番地3 電話番号 0120-37-8631(0532-39-8631)				

本保証書は、本書記載の内容でFEB-DDスポットをお買い上げ日から1年間無料修理を行なうことをお約束するものです。ただし、消耗品や定期交換部品は保証の対象から除きます。取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で、お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合には、本保証書をご提示頂き、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。無料修理をさせていただきます。

- 本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
- 本書の*印欄に記入のない場合は有効となりませんので、直ちにお買い上げの販売店にお申し出下さい。
- 機器に添付している安全上のご注意・取扱説明書等の内容をお守りになり、正常にお使い頂いた場合のみ無料修理の対象と致します。
- 本保証書は日本国内でのご使用に限り有効です。

無料修理規定

- 保証期間内であっても次のような場合は有料修理となります。
 - ・ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・衝突、落下等お客様のご使用方法の誤りに起因する故障および損傷。
 - ・一次側電源に起因する故障。
 - ・ご使用条件による汚れ、錆、塗装の剥がれ、キズ等。
 - ・火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異。粉塵、塩害、公害等の外部環境に起因する故障および損傷。
 - ・ドレン詰まりによる故障および損傷。
 - ・本書のご提示がない場合。
 - ・本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 保証期間内の無料修理をご依頼の場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。
- 離島及び離島に準ずる地域で無料修理を行なう場合、出張料・交通費等の実費を申し受けます。
- お客様にご記入頂いた保証書の内容は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針・ガイドラインその他の規範を遵守します。
- お客様にご記入頂いた保証書の内容は、商品・サービスの改良や関連した商品・サービスに関するお知らせ等に利用させて頂く場合があります。